令和２年度　現地技術実証展示ほ　成果情報

「雑草イネ」の除草剤による防除法の確立

要約

「雑草イネ」に対する除草剤の防除効果を確認したところ、移植時「メテオ１キロ粒剤」＋移植 10 日後「ボデーガード１キロ粒剤」＋移植 24 日後「ナイスミドル１キロ粒剤」散布により、「雑草イネ」の発生数を抑えることができた。

○ 展示のねらい

「雑草イネ」の発生防止のため、移植後 30 日の間に防除効果の高い除草剤（日本植物調節剤研究協会で実用化可能と判断された剤）を３剤散布し効果を確認する。

○ 主な成果

（処理）

区名	品種	移植時期	除草剤		
			①	②	③
試験区	コシヒカリ	5月5日	メテオ1キロ粒剤 5/5散布	ボデーガード1キロ粒剤 5/15散布	ナイスミドル1キロ粒剤 5/29散布

※60株/坪、黒ボク土

図　昨年この試験区での「雑草イネ」発生状況（本年はこのほ場 20a で 34 本のみの発生であった。）

移植後30日調査（6/8）

雑草イネ発生数	
試験区	1

調査区面積
1m×90cm×２か所
=1.8㎡

出穂期調査（8/7）

雑草イネ発生数	
試験区	34

調査区面積
20a

○ 今後の方向性

「雑草イネ」に防除効果の高い除草剤（日本植物調節剤研究協会で実用化可能と判断された剤）で、水もちを良くし移植後30日の間に3剤使用することでかなり抑えられるが、完全には抑えられないので残草の手取りを必ず実施する必要がある。出穂期後の手取り除草を、種子がこぼれる前までに実施することが大切である。

実施機関 ： 芳賀農業振興事務所経営普及部　　実施場所 ： 芳賀町

問合せ先 ： 栃木県農政部経営技術課技術指導班　TEL 028-623-2322　FAX 028-623-2315